

2025-2026

冬

スゴい!が見つかる情報紙

ふなぐ奥会津

おく

あい

づ

奥会津7町村

柳津町
三島町
金山町
只見町
昭和村
檜枝岐村 南会津町

福島県



冬の奥会津

雪の季節も元気です!



Winter in Okuazizu



Introduction

一面の銀世界が広がる奥会津の冬。ここには、自然の恵みや知恵を活かして美しくも厳しい冬とうまく付き合いながら暮らす人々の営みがあります。そこで今回は、冬も元気に営業するスポットや注目のトピックをご紹介します。

伝統が息づく古民家で
とっておきの体験を！

Feature
特集

Winter in Okuizu

雪の季節も元気です！ 冬の奥会津



もちつき体験後の記念写真。
ニワトリのわさびちゃんも一緒に♪

ガレット・エ・ポムポム
平子 聡さん



泊まる

古民家で民泊！

ガレット・エ・ポムポム 只見町

東京でレストランを営んでいた平子さんご夫妻が、2020年に只見町へ移住し、古民家レストラン兼民泊施設を営んでいます。

- 〒福島県南会津郡只見町石伏下宮淵1364
- JR只見線 只見駅から車で約6分
- 営業 くるみ菓子販売 ▶ 8:00~20:00
- ランチ ▶ 土曜・日曜・祝日の10:00~16:00 (LO15:00)
- 営業 くるみ菓子販売の定休 ▶ 火曜、第3水曜 ランチ ▶ 平日休み
- 民泊 ▶ 1日1組限定(2~4人、未就学児は受付不可)、1泊2食付き・夕食がフランス料理の場合1人あたり1万6,000円。
- ※体験は別途料金がかかります。
- ※民泊や体験は対応できない場合もございます。まずはご相談ください。
- TEL 0241-71-9111

詳しくは
こちら！



20~60代が挑戦！
古民家でもちつき体験の
動画をチェック！

歳時記の郷 奥会津 YouTube

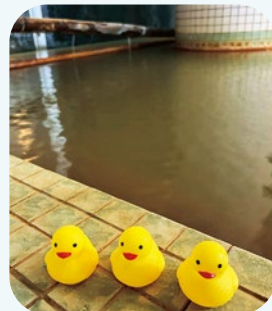
時間がゆっくり流れる冬の奥会津。
訪れるたび心がポカポカ温かくなる
お出かけスポットをご紹介します♪

浸かる

じんわり楽しいイベントも！

宮下温泉 ひだまり 三島町

源泉掛け流しの熱い湯が楽しめる日帰り温泉。湯船にアヒルのおもちゃが浮かぶ「アヒル風呂の日」、子どもも安心して浸かれる「ぬるま湯の日」などユニークなイベントを月に数回開催しています。



宮下温泉 ひだまり
〒福島県大沼郡三島町宮下下乙田889
JR只見線 会津宮下駅から徒歩で約6分
営業 13:30~最終受付19:30 火曜
町民 ▶ 65歳以上・18歳以下 100円、
19~64歳 300円
町外 ▶ 19歳以上 500円、18歳以下 300円
TEL 0241-52-2913



食べる

1日5食の激レアどんぶり！

川の親子丼 檜枝岐村

「尾瀬の郷交流センター」の食堂で、例年12月~3月に1日5食限定で提供する激レア丼。檜枝岐村の清流で育った岩魚のイクラや刺身、ニジマスの刺身などを盛り付けました！（食材が手に入らず、提供をお休みする場合があります）



道の駅 尾瀬檜枝岐 尾瀬の郷交流センター
〒福島県南会津郡檜枝岐村見通1151-1
会津鉄道 会津田島駅からバスで約1時間40分
営業 11月上旬~4月下旬は売店10:00~16:00、
食堂11:00~15:00 (LO14:30)
年末年始 休
TEL 0241-75-2226



読者プレゼント

くるみ
あとひき胡桃
(150g 入り×2パック)

抽選で
3名様に



はがきに下記の項目を記入して
ポストに投函するか(締切日の当日
消印有効)、スマホで下のコードを
読み込んで応募フォームからご
応募ください。

※当選者の発表は、商品の発送をもって
代えさせていただきます。個人情報はプレ
ゼントの発送にのみ使用いたします。

応募締切

2026年2月10日(火)

〒968-0006

福島県大沼郡金山町
中川字上居平933
奥会津振興センター内

「つなぐ奥会津2025
冬号」プレゼント係

- 1 本誌の入手場所
- 2 興味を持った記事
- 3 本誌へのご意見・ご感想
- 4 郵便番号・住所
- 5 氏名
年齢
電話番号



応募フォーム▶



ご要望に応じて夕食は
フランス料理の
フルコースを
お出しすることも



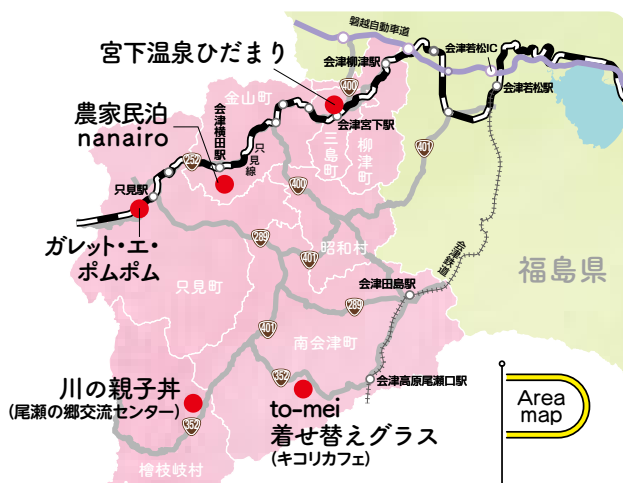
明治元年に建てられた
古民家を改装



雪が積もったら
スノーシューで雪山散策！



ペットのアイガモたち♡
集団行動が得意だよ！



とにぎやかな日々を過ごしています。
ガレット・エ・ポムポムでは、平日は
『あとひき胡桃』という菓子の製造・販売、
週末はランチ営業を行うかたわら、民泊
も受け入れています。希望する宿泊者には、
通年可能なもちつき体験のほか、季節
に応じた農業や里山散策などの体験も
実施。冬はスノーシューをはいて近所の
雪山に出かけるのもおすすめです！

泊まる

家族が増えて営業再開！

農家民泊 nanairo 金山町

築100年超の古民家を改装した農家民泊。
出産のため2024年秋から休業してしま
いましたが、新しい家族が増え、営業を再開！
季節の農業体験や看板犬ランちゃんとの
交流も楽しめます。

農家民泊 nanairo -なないろ-

〒福島県大沼郡金山町山入字居平1039

☎ JR只見線 会津横田駅から車で約6分

🕒 1日1組限定(2人から受付)、

1泊素泊まり1人あたり6,000円。小学生以下

の子ども料金はお問い合わせください。

※11～3月は燃料費としてプラス500円。

※1週間前までに要予約。

※食事はお客様自身で食材準備や調理をしていただきます。

📧 nouhaku.nanairo@gmail.com



買う

南会津の草花を閉じ込めた！

to-mei 着せ替えグラス 南会津町

南会津町・君島農園の染めかすみ草を透
明素材に閉じ込めた、一点物のグラスカ
バー。巻きつけると、かわいいかすみ草
模様のグラスに早変わり！会津地域では
キコリカフェでのみ販売しています。南
会津の木くず模様カバーもあります。



キコリカフェ

〒福島県南会津郡南会津町岩下93「きこりの店」内

☎ 会津鉄道 会津高原尾瀬口駅から車で約15分

🕒 10:00～16:00、週末を中心に営業。

営業日の詳細はInstagramでお知らせします。

📞 TEL 050-7110-8223



2025-2026

奥会津の冬イベント

掲載の情報は2025年12月上旬時点のものです。

変更となる場合がございますので、お出かけの際はお問合せ先にご確認ください。

奥会津のスキー場オープン

奥会津で極上のパウダースノーを堪能しよう！
詳細は各スキー場にお問い合わせください。

とき 2025年12月19日(金)予定

南会津町 会津高原 たかつえスキー場
TEL 0241-78-2220

とき 2025年12月20日(土)予定

金山町 フェアリーランドかねやま
スキー場
TEL 0241-54-2022

只見町 只見スキー場
TEL 0241-83-1733
(只見町観光公社)

南会津町 会津高原 だいくらスキー場
TEL 0241-64-2121

南会津町 会津高原 南郷スキー場
TEL 0241-73-2111

南会津町 北日光・高畑スキー場
TEL 0241-76-2231

檜枝岐村 尾瀬檜枝岐温泉スキー場
TEL 0241-75-2351

柳津町 七日堂裸詣り

とき 1月7日(水) 20:30~21:30

ところ 福満虚空藏菩薩 圓藏寺



図 会津柳津観光物産協会
TEL 0241-42-2346

柳津町 第46回 会津やないづ冬まつり

とき 2月7日(土) 10:00~19:00

ところ 道の駅会津柳津



図 会津やないづ冬まつり実行委員会
(柳津町役場 地域振興課内)
TEL 0241-42-2114

只見町 第53回 只見ふるさとの雪まつり

とき 前夜祭 2月13日(金)
本 祭 2月14日(土)~15日(日)

ところ 只見線広場 (JR只見駅前)



図 只見ふるさとの雪まつり実行委員会
(只見町役場 交流推進課)
TEL 0241-82-5240

金山町 第48回 会津かねやま雪まつり

とき 2月15日(日)

ところ 中川グラウンド
(JR会津中川駅前)



図 会津かねやま雪まつり実行委員会
(金山町観光物産協会)
TEL 0241-42-7211

三島町 第53回 雪と火のまつり

とき 2月21日(土)
15:00~19:00 (13:00開場)

ところ 三島町交流センター 山びこ
芝生広場



図 雪と火のまつり実行委員会
(三島町観光協会) TEL 0241-48-5000

昭和村 第41回 からむし織の里 雪まつり

とき 2月22日(日) 10:00~15:00

ところ 道の駅からむし織の里しょうわ



図 からむし織の里雪まつり実行委員会
(昭和村観光協会)
TEL 0241-57-3700

三島町 第25回 全国編み組工芸品展

とき 3月14日(土)・15日(日)

ところ 三島町交流センター 山びこ



図 三島町生活工芸館
TEL 0241-48-5502

ただでん通信

只見川電源流域振興協議会(通称:ただでん)では、奥会津の魅力に触れることができる、さまざまな事業を実施しています。
主催・共催事業の最新情報はホームページで随時公開しています。ぜひご参加ください。



奥会津んめえ!すんげえ!まるっと市

とき 2026年1月30日(金)~2月1日(日)

ところ 福島県観光物産館
(福島県福島市三河南町 1-20 コラッセふくしま 1 階)

奥会津の自然や伝統に育まれた魅力的な食や工芸品を販売します。



奥会津体験博覧会 せど森の宴

「奥会津ならではのモノ」
を活かしたさまざまな体験
プログラムを2026年2月28日(土)まで
提供しています。



自然の中に
暮らすいとなみ、
100年先の未来へ。



歳時記の郷
奥会津 WEB



Instagram



X



f

只見川電源流域振興協議会

〒968-0006

福島県大沼郡金山町大字中川字上居平933番地

東北電力奥会津水力館「みおり」奥会津振興センター内

TEL 0241-42-7125 FAX 0241-42-7127

Eメール tdrsk@okuaizu.net

※本誌は電源立地地域対策交付金の事業により作成されています。

奥会津とは?

福島県の奥の奥——。深い山々と美しい川に囲まれた会津地方の南部に位置する
7町村は、「奥会津」と呼ばれています。冬はたくさんの雪が降り積もる豪雪地帯で
あり、各地域には奥会津の風土に育まれた豊かな文化が継承されています。